

1993 (平成5) 年

- 1.14 第1回スキーツアー。於：菅平高原。青婦部主催。
- 1.23 教研集会。於：日大理工学部1号館。
講演 大田正夫教授 (大東文化大・教育学)
(続いて) 新年のつどい 於：日大理工学部学生食堂
- 1.26 平4年度末一時金要求書提出。(基本給+家族手当+住宅手当) ×1.1ヵ月+10万円
- 1.31 「高校部会報」58号記事。「不公正な入試の廃止を」、「強制配転の反対する」
- ※2.2 日本医労連が看護婦の「お礼奉公をなくす10ヵ条」を発表
- 2.12 平4年度末賞与妥結。団交4回後。
(基本給+家族手当) ×1.0ヵ月+0.04ヵ月+5千円
- 3.11 高校人事異動。異動者10名。
- 3.28 東京湾臨海開発地バス見学。青婦部主催。
- 4.7 「速報」523号記事。
『日本大学総長選挙規則』の改正について
- 4.8 組合報140号記事。アピール「総長選挙を迎えるにあたって 日本大学教職員組合執行委員会・ビジョン検討委員会」他
- 4.20 平5春闘要求書提出。
ベ・ア 基本給(定昇抜き)5.5%
諸手当 家族手当 配偶者 31,000円、その他 20,000円
住宅手当 一律 38,000円
平5夏季一時金要求書提出。(基本給+家族手当+住宅手当) ×2.35ヵ月+10万4千円
- 4.24 総長選挙を考える集い。於：経済学部本館。43名参加。
- 5.8 大学部会。「大学の自己点検・自己評価について」。
- 5.11 平5夏季賞与妥結。団交3回後。
(基本給+家族手当+役職手当) ×2.3ヵ月+1万+3千円
- 5.17 総長候補者に公開質問状を送付。
- 5.24 大学側に「大学の自己点検・自己評価」についての話し合いの質問状を提出。
- 6.1 総長候補者への公開質問状に対する回答が寄せられる。
瀬在良男文理学部長、瀬在幸安医学部長、(木下茂徳氏は立候補を辞退)
「高校部会報」59号記事。
「1992年度教育条件基本調査」教科別専任率、教科別持ち時間平均など。
- ※6.2 労働基準法改正、時短促進臨時措置法改正成立。
- 6.7 「組合報」141号記事。「総長候補者への公開質問状と回答」
- 6.10 平5ベ・ア等妥結。団交3回後。ベ・ア 基本給(定昇抜き)2.04%
諸手当 家族手当 配偶者 22,000円、その他 10,500円
住宅手当 世帯主 21,500円、その他 14,000円
- 6.12 第3回「映画と講演の集い」。於：理工学部9号館。
映画「若者たち」、講演 俳優 山本圭氏
- ※6.17 第9回総長選挙。瀬在良男1,297、瀬在幸安1,065
- 7.8 「新総長への申入書」を提出。公約の実現、特に人事について。
- 7.14 日大の自己点検・自己評価について大学側と意見を交抛、於：大学会館2階。
- 7.17 第30回定期総会。於：経済学部本館。
1992年度 活動報告・決算報告
1993年度 活動方針・予算決定、竹内幸雄(商)委員長他選出
- 10.9~10 青婦部主催「星を観る会」.:理工学部八海山セミナーハウス。参加者38名。
「星についてのお話」理工支部 田中俊成氏
- 10.19 「速報」534号記事。
山田洋次監督作品「学校」観賞券取扱広告。青婦部、文化・厚生部。
- 10.25 平5年末手当要求書提出。(基本給+家族手当+住宅手当) ×4.1ヵ月+10万円
- 11.10 年末手当妥結協定。団交3回後。
(基本給+家族手当) ×3.2ヵ月+1万円+0.03ヵ月+1万円
- ※11.1 大学自己点検・評価委員会〔日本大学〕発足。
- 11.20 初の大学・高校合同部会。於：理工学部習志野校舎。参加者35名。
統一テストと大学の公共性との関係をめぐって。